

専門家委員会の議論等を踏まえた 計画区域における各エリアの施設（案）について

1 専門家委員会における検討の進め方について（第3回資料より）

稲荷山公園基本計画（整備イメージ）の考え方

- 「武蔵野の面影」の再生
- 多様な動植物の生育・生息空間となる樹林地の拡大 など

視点1:計画地周辺の現状

- 周辺区市との関係性 ●都市の将来像
- みどりのネットワーク（周辺の公園・緑地との連携）など

視点2:計画地の現状

- 河川・地形 ●既存建物 ●既存道路
- 湧水 ●みどり（計画地の植生） など

視点3:計画地の課題

- 防災対策（土砂災害(特別)警戒区域、浸水区域）
- 社会変化（人口動態・都市構造の変化）
- 未接道宅地 ●都市基盤（下水道・雨水排水）など

視点4:整備のアイデア

- 「武蔵野の面影」の再現
- 周辺地域の種子・土壌の活用
- 維持管理計画の明確化
（樹木管理方針の作成、区民協働による維持管理や環境調査）
- 小規模な遊水環境の整備
- 多面的な機能を生かした河川整備
- 土砂災害（特別）警戒区域の解消
- 災害時を想定した整備
- リスク検知を考慮した調整池の整備
- 「武蔵野の面影」を景観資源とした活用
- 右岸の崖線を含む高低差を生かした景観を楽しむ場の提供
- 樹林地の管理や環境調査による区民参加
- センター機能の整備 など

公園のゾーニング・将来像・ロードマップを検討する視点

・・・施設に関する事項

具体的な検討項目

【森の景観を楽しむゾーン(左岸)】

- 災害時の利活用
- 災害時を想定した一時避難場所としての整備
- リスク検知を考慮した雨水調整池や河川の調節池の整備
- 水災害に対応した公園としての整備
- センター機能の整備（便益施設、会議室、環境教育や生物多様性を学べる場）
- 区民、子どもたちが遊べる広場や遊具、広がりのある景観を楽しむ場の整備など

【計画地全体】

- 森や川辺を身近に感じる散策路や親水空間を東京都と調整しながら検討・整備
- 樹林地だけでなく草原などの半自然草地による「武蔵野の面影」を再現
- 周辺の生産緑地・公園との連携
- かつての水田、湿地を想像できる小規模な遊水環境の整備
- 周辺地域の種子・土壌の活用
- 伝統野菜等が栽培できる田畑の再現
- グリーンベルトとしての役割
- 親水空間や浸水対策など多面的な機能を生かした河川の整備
- 崖線を含む高低差を生かした景観を楽しむ場の提供 など

連携

【森を守り育てるゾーン（右岸）】

- 既存の自然環境の保全とみどりの計画的な拡充
- 生物の拠点としての緑地の位置づけ
- 湧水と絡め、雨水を集水する環境の整備
- 湧水のかん養域となるような集水環境の整備
- 急傾斜地を生かし、地形と水の流れや生態系が見える環境の整備
- 周辺の生産緑地と一体となる公園の整備
- 樹林地の維持管理のための計画的な萌芽更新
- 土砂災害(特別)警戒区域の解消
- 里山管理や環境教育も含めた樹林地の管理や環境調査など森を育てる区民協働の仕組みづくり
- 地下施設の取扱い など

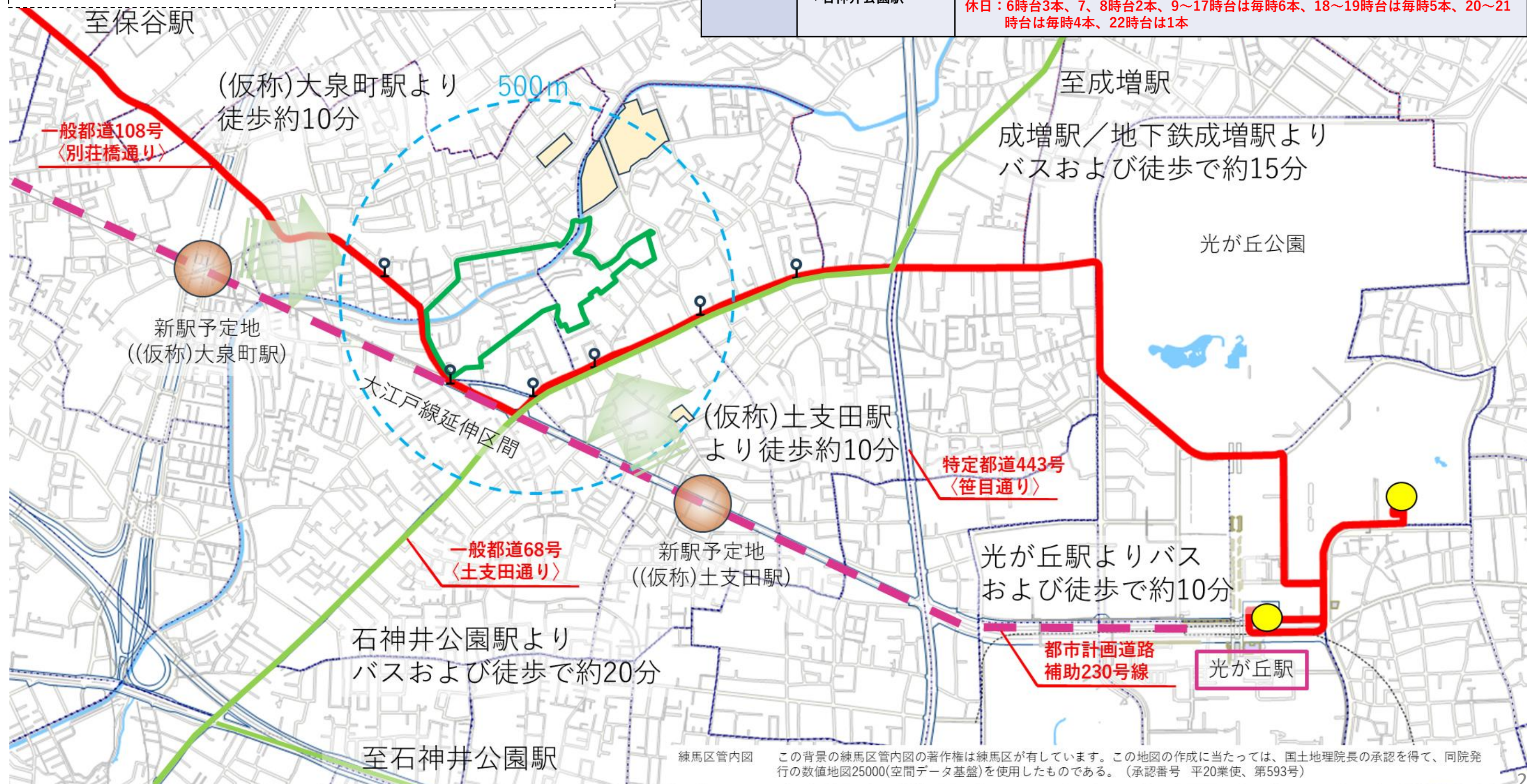
公園全体の将来像（ゾーニング）・段階的な整備のロードマップ

2 稲荷山公園へのアクセスおよび周辺施設

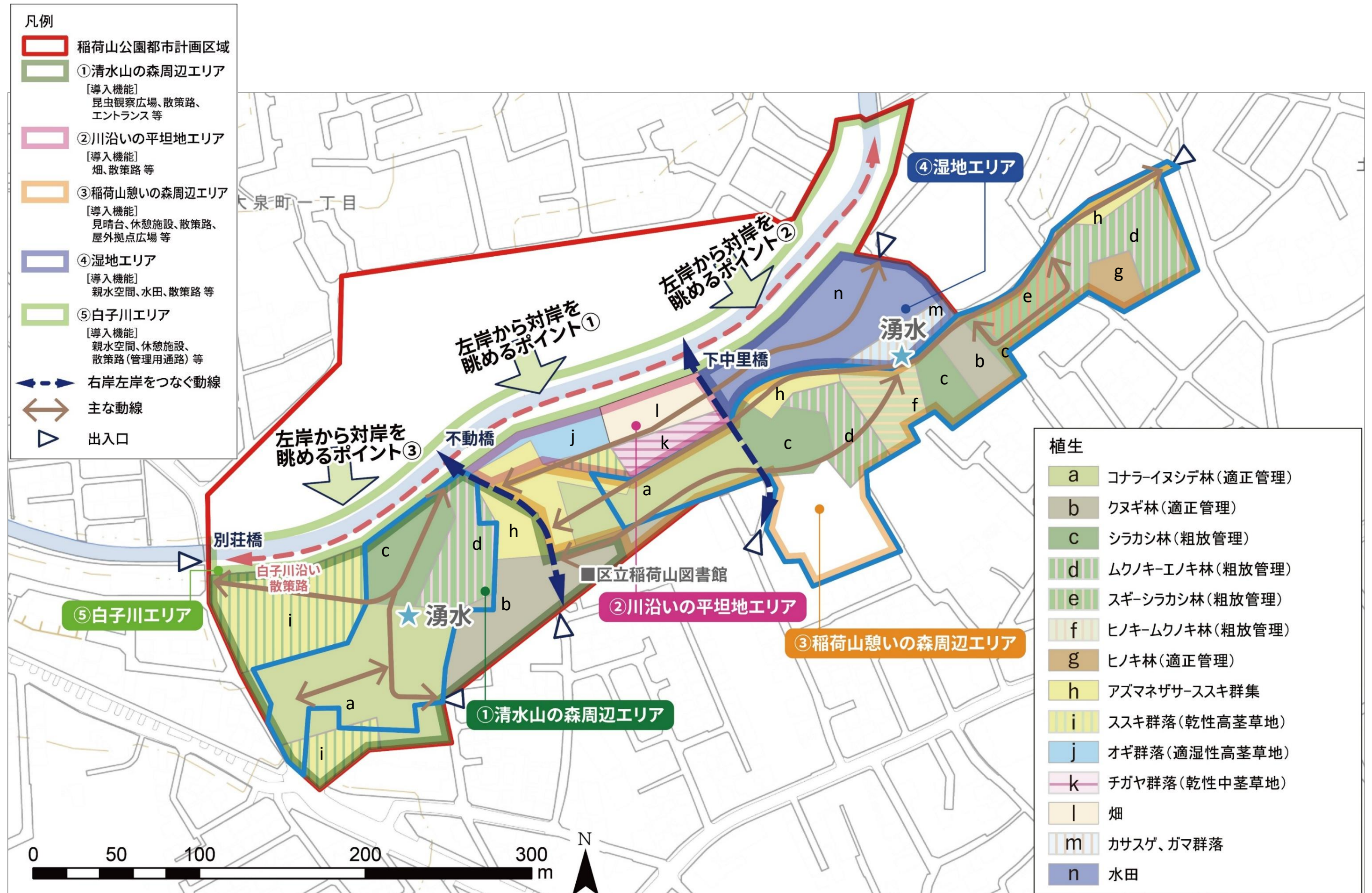
【凡例】

- 稲荷山公園都市計画区域
- みどりバス路線図(保谷ルート)
- 西武バス/国際興業バス路線図
- 稲荷山公園付近バス停
(みどりバス・西武バス・国際興業バス)
- 教育等施設

バス会社	バスルート起終点	バスの本数
みどりバス	保谷駅北口⇒長久保⇒練馬光が丘病院	平日・土曜：7、9、12、15、18時台のみ毎時2本、それ以外1本 休日：10、13、16時台のみ2本、それ以外は1本ずつ
	練馬光が丘病院⇒長久保⇒保谷駅	平日・土曜：8、9、12、15、18、20時台のみ毎時2本、それ以外1本 休日：10、13時台のみ2本、それ以外は1本ずつ
西武バス/国際興業バス	石神井公園駅⇒光が丘駅⇒成増駅	平日：朝ピーク時（7～10時台）は毎時7～9本、11～17時台は6～7本、夕方ピーク時間（18、19時台）は8本、20～22時台は6～7本 土曜：6時台2本、7時台4本、8時台～20時台は毎時6～7本、21時台は3本、22時台は4本 休日：6時台2本、7時台～21時台は毎時5～6本
	成増駅⇒光が丘駅⇒石神井公園駅	平日：朝ピーク時（6～9時台）は毎時8～9本、10時台～19時台は6～7本、20時台は5本、21時台は6本、22時台は3本 土曜：6時台4本、7時台7本、8時台～20時台は5～7本、21時台は4本、22時台は1本 休日：6時台3本、7、8時台2本、9～17時台は毎時6本、18～19時台は毎時5本、20～21時台は毎時4本、22時台は1本

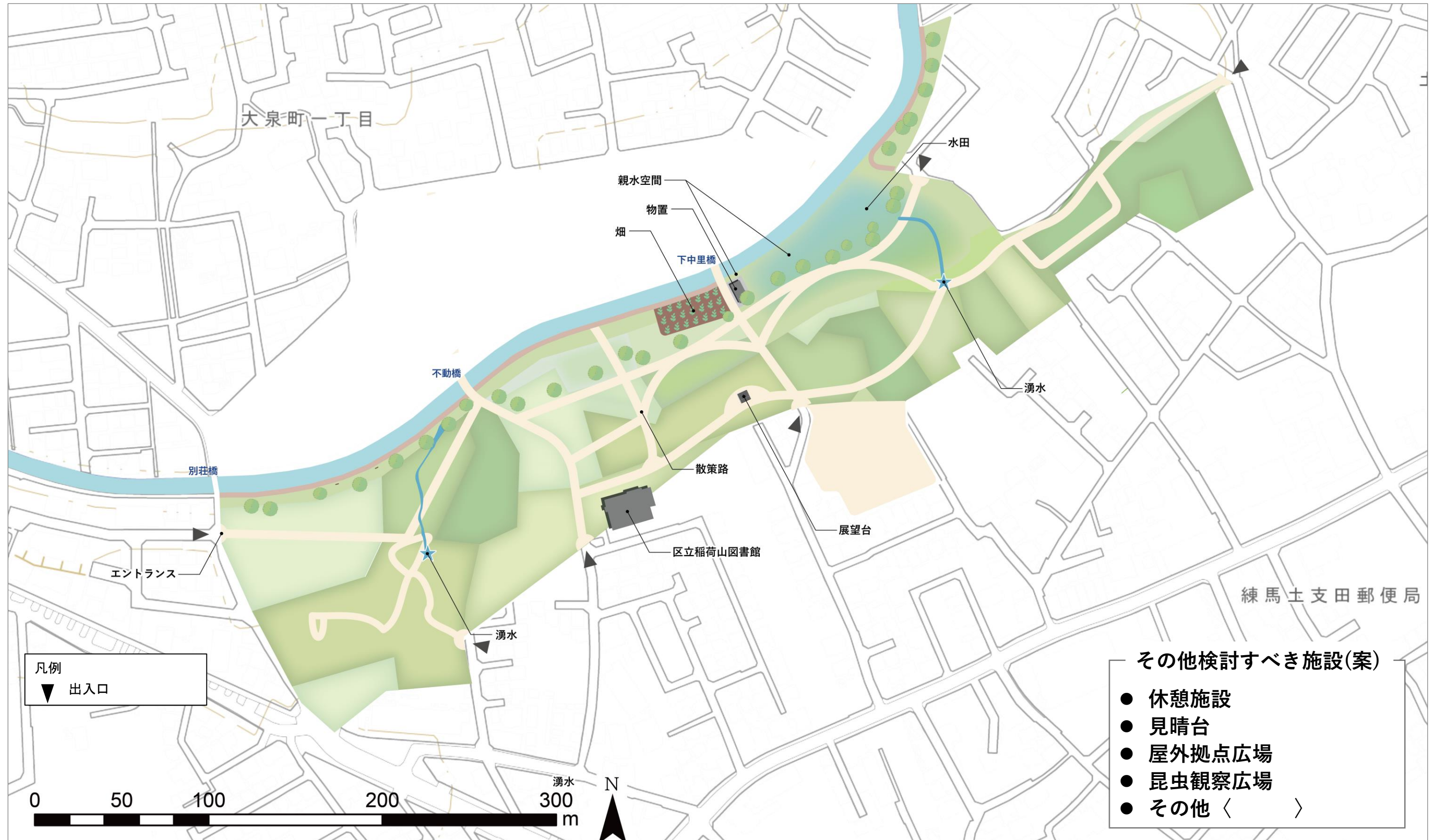


3 公園のエリア分類 [右岸側]



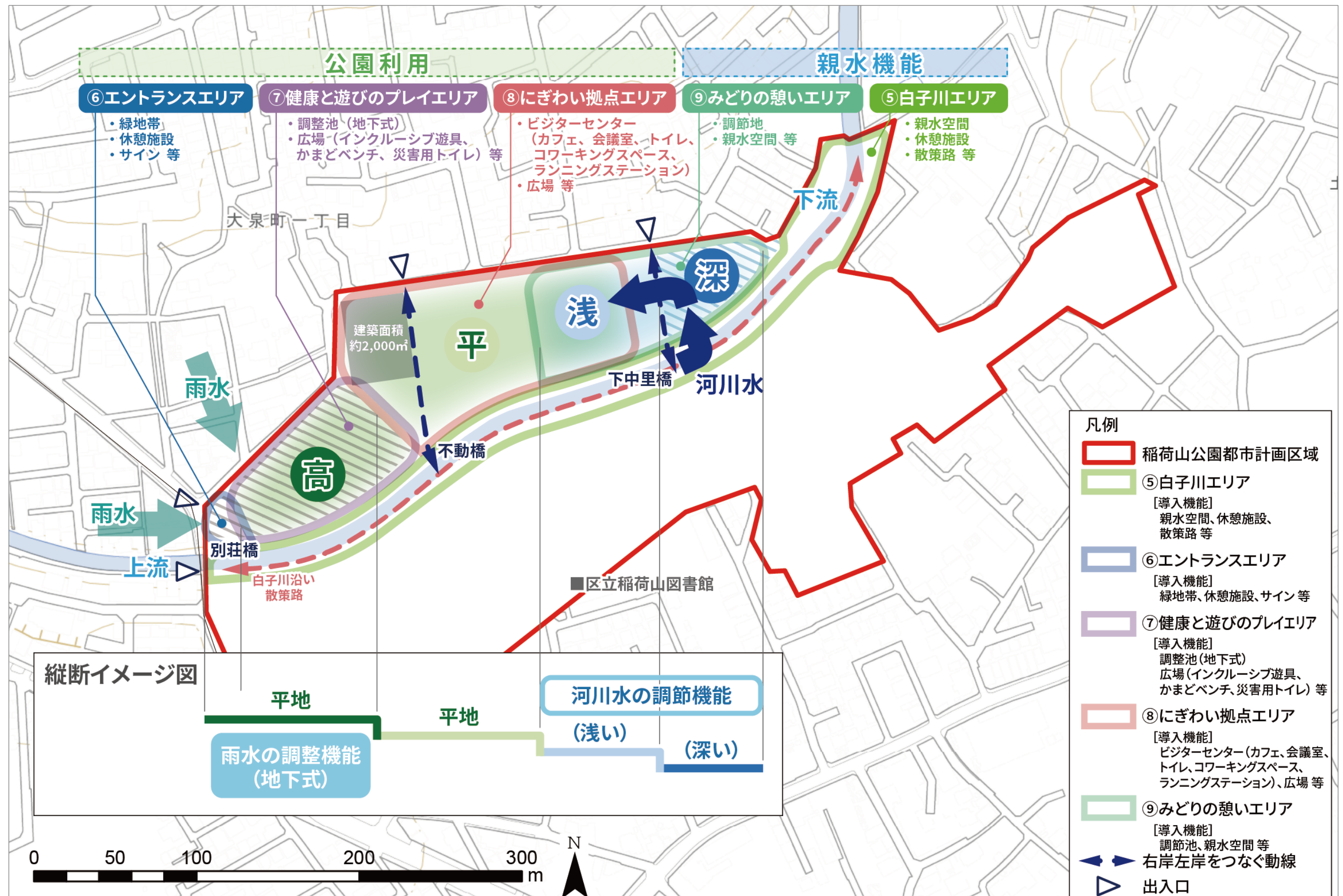
4 平面イメージ図 [右岸側]

※今後記載の内容が変更となる場合があります



5 公園のエリア分類 [左岸側 生物多様性を重視する案]

調節池は多自然型の掘込式とし、環境学習等の利活用の場合および動植物の生息・生育空間を創出します。



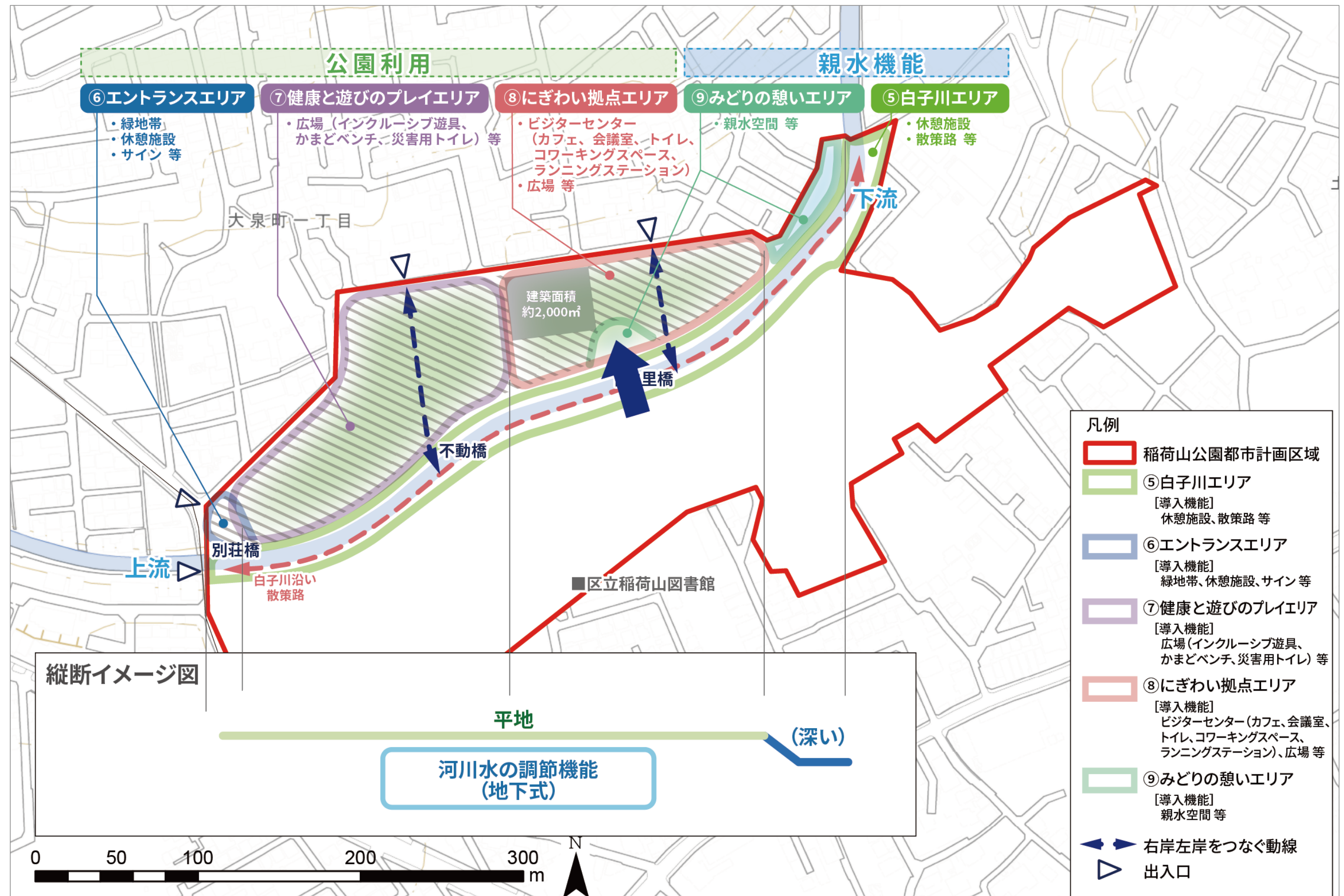
6 平面イメージ図 [左岸側 生物多様性を重視する案]

※今後記載の内容が変更となる場合があります



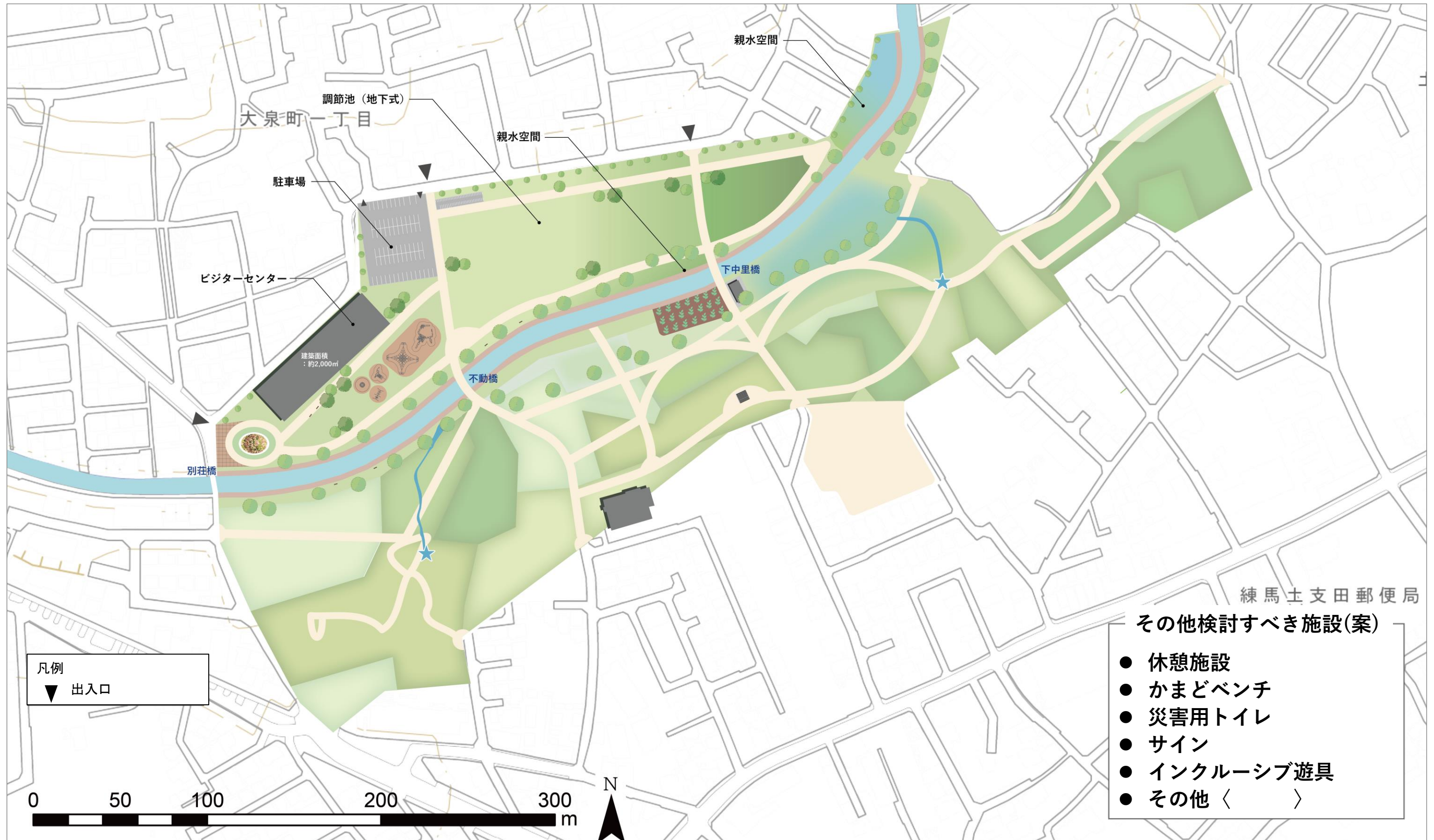
7 公園のエリア分類 [左岸側 健康・レクリエーション空間を重視する案]

調節池は地下式とし、遊びやイベント開催の場等となる一定の広がりのある広場に整備し、白子川沿いの一部には親水空間を設え、動植物の生息・生育空間を創出します。



8 平面イメージ図 [左岸側 健康・レクリエーション空間を重視する案]

※今後記載の内容が変更となる場合があります



9 施設について（イメージ）

（１）ビジターセンターについて

稲荷山公園におけるビジターセンターは、都市公園法および都市公園法施行令における「教養施設」として「体験学習施設」等に位置付けられことが想定され、これまでの具体的な検討項目の中で、便益施設、会議室、環境教育や生物多様性を学べる場としてきました。

① 稲荷山公園における施設例

・会議室 ・展示ブース ・トイレ ・コワーキングスペース ・ランニングステーション ・カフェ ・その他（ ）

② 他自治体における施工例



せせらぎ公園（東京都太田区）
・田園調布せせらぎ館

建築面積	約1,800 m ²
公園種別	都市公園（※近隣公園）
公園面積	約3.5ha
導入機能	休憩スペース キッズスペース 図書サービスとせせらぎ文庫 レストランスペース 多目的室・集会室

※出典に明確な記載がないが、
公園の規模や目的から判別



遠藤笹窪谷公園（神奈川県藤沢市）
・生物多様性サテライトセンター

建築面積	約230m ² （図上計測）
公園種別	特殊公園（風致公園）
公園面積	約2.5ha
導入機能	環境教育の場となる多目的室 展示ブース 展望デッキ 来園者用トイレ

（２）駐車場について

- ① 必要性：総合公園として区内外からの来園が見込まれることから、自動車や自転車その他シェアモビリティサービスなど新しい地域の交通手段を設置できる場所等の確保が必要と考えられる。
- ② 検討の具体的な視点：駐車場のありべき位置 ／ 必要な見込み台数 ／ 駐車場の有効性

[参考]

公園名	所在地	駐車台数	公園面積	利用者数	施設	アクセス
大泉中央公園	東京都練馬区	66台	103,000m ²	286,017人	野球場、競技場、サービスセンター 等	東武東上線有明駅 徒歩33分
高井戸公園	東京都杉並区	40台	109,436m ²	398,800人	野球場、球技場、テニスコート 等	京王井の頭線富士見が丘駅 徒歩5分
祖師谷公園	東京都世田谷区	13台	94,903m ²	1,101,769人	ゲートボール、テニスコート、運動広場 等	小田急線成城学園前駅 徒歩15分

（出典：各マネジメントプラン（令和5年3月））

10 各平面イメージ図の特徴

視点		各案の特徴	
		生物多様性を重視する案	健康・レクリエーション空間を重視する案
治水	外水 (河川)	・ 堀込式調節池に貯留する。	・ 地下箱式（大型）調節池に貯留する。
	内水 (雨水)	・ 地下箱式調整池に貯留する。	— 〔地下箱式調節池の一部を調整池とすることは可〕
利用	平常時	・ 自然観察や環境教育の場、散策の場等として活用可能である。	・ 遊びやコミュニティ形成、イベント開催の場等として活用可能である。
	災害時 (防災)	・ 増水時に流入する河川水を視認でき、防災意識を高める効果が期待できる。	・ 広場のスペースを活かし災害時においても多様な利用が期待できる。
景観		・ 水辺、水生植物、野鳥など自然豊かな景観が形成が可能である。	・ みどり豊かで開放感のある芝生の広場で人々が多様な活動を行い賑わいを創出できる。
親水		・ 調節池の水辺に散策路等を設置することで、ビオトープとして利用することができ、動植物の生息・生育空間を創出することができる。	・ 白子川に親水護岸を設置することで、レクリエーション等の場として利用することができる。

11 各エリアの参考事例紹介（イメージ）

■右岸の導入機能に関する参考事例

・親水空間、水田、湿地帯散策路



昆虫観察広場
(神奈川県藤沢市-遠藤笹窪谷公園)



水田
(東京都小金井市、府中市-武蔵野公園)

・散策路



展望デッキ
(東京都小金井市、府中市-武蔵野公園)

・モニュメント



歴史を伝える施設整備
(埼玉県新座市-黒目川護岸)

・エントランス



としまみどりの防災公園の出入口
(東京都豊島区-イケ・サンパーク)

■白子川沿いエリアの導入機能に関する参考事例

・親水空間



親水空間
(東京都清瀬市-清瀬金山調節池)



管理用通路、散策路
(東京都杉並区-善福寺川)

・散策路



湿地帯の木道
(東京都三鷹市-野川公園)

・園路の橋



木の橋梁
(東京都北区-音無親水公園)

・休憩施設、便益施設



公園内にあるカフェ
(東京都豊島区-イケ・サンパーク)

■左岸の導入機能に関する参考事例

・広場



公園遊具
(東京都練馬区-練馬城址公園)



親水空間
(埼玉県和光市-わくわくパーク)



レクリエーションの場（バーベキュー広場）
(埼玉県和光市-和光樹林公園)

・インクルーシブ遊具



インクルーシブ遊具
(東京都新宿区-新宿中央公園)

・親水機能を有した施設



修景池
(埼玉県上尾市-上尾丸山公園)